

## 会から

○去る三月、本誌二月號が、日本保育學會第一回大會研究發表號として出版され、半歲、こゝに第二回の大會研究發表號として、七・八月號を併せて發行することは本會のこの上もない悦びとするところである。日本保育學會は學的研究を目的とする會だけに、この大會での發表は、何れも、保育界にとって興味あり、且つ貴重な發表ばかりである。本誌は雑誌というよりもむしろ學術的文獻として讀まれ且つ保存されるべきものと思う。

○第二回日本保育學會研究發表會は去る五月二十九日、(日曜)東京女高師附屬幼稚園遊戯室に於て開催せられたが、北は山形から南は遠く鹿児島からも參集せられ、地方各地からの參會者は殆んどの方がその地の保育會の代表として上京せられたような次第。又地元東京からも、お曆々や年輩の方も多く、皆保育界最新の問題を聞かんとする熱意に満ちてゐるもの如くで、今更この會の重みと責任とが感じられたのであった。どうか奮つて本會の會員となられ、又進んでその研究を發表せられんことを重ねて希望致す次第である。

○七月、八月、三伏の暑さ堪え難き折柄にもがふわらず、子供達を路傍の危険から街の

雜踏から救われて、わが憩いの翼に抱きいだかれ、世の爲につくして居られる保育所の先生方。又子供達の休暇をわが休暇として歵蔭の中に来るべき次期の活力と貯えとを培われて居られる先生達。思ひは何れとも通じて共に幸あれかし、と祈る心持でいつぱいである。

○夏季休暇中は、そちこちに教員の實力養成を目的とする再教育講習が催されている。受講せられて新時代におくれないよう心すべきであると思う。

○議會を通過した教育職員免許法は、九月實施と聞いている。各自、現在所存している、免許状をそれゞ手續きして、資格の獲得に手落ちなきようありたい。

## 「幼兒の教育」編集

編集主幹 倉橋惣三  
協力委員 山多斎牛及川島橋惣三  
(五十音順)

日本幼稚園協會編集部員 西山浪太郎

幼兒の教育 第四六卷・第七・八號

定價 金參拾圓也

昭和二十四年八月十五日印刷  
昭和二十四年八月二十日發行

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

編集者 倉橋惣三  
印刷所 明和印刷株式會社

東京都千代田區神田神保町三ノ二九

印刷所 佐野眞一  
東京都文京區大塚町三十五

東京都千代田區神田神保町三ノ四

日本幼稚園協會

東京都千代田區神田神保町三ノ四

發賣所 株式会社 フレーベル館

電話九段(33)三九七一  
番  
報書東京一九六四〇番

○本誌御購讀について注文申込その他は凡て發賣所フレーベル館宛に願います